

カワセキ

2022
第95号
(8月15日発行)



お知らせ

◎ **自然学習館利用団体合同作品展**を開催します。

日時：10月1日(土)～10日(月) 9:00～17:00

(初日1日は13:00より 最終日10日は15:00まで)

◎ **宇宙の絵展** 10月29日(土)～11月27日(日)

市内小学1年生が、宇宙をテーマに描いた作品を展示します。



年末・年始休館日：12月28日(水)～2023年1月4日(水)



上尾市自然学習館

〒362-0065

上尾市大字畔吉178

Tel.048-780-1030

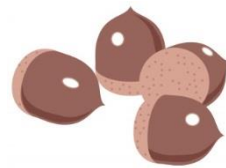


10月

どんぐりを拾って、 どんぐり笛やこまを作ろう

上尾丸山公園内のいろいろな種類のどんぐりを拾い、
形や大きさなどを調べます

- ◆日時：10月16日(日) 9時30分～12時(雨天でも実施)
- ◆定員：8人(先着順) (小学生以下は保護者同伴)
- ◆参加費：100円
- ◆服装：帽子、活動しやすい服装
- ◆持ち物：ビニール袋
- ◆申込み：9月1日(木) から(市外 翌日から)



かわいいどんぐりカレンダーを作ろう

公園内のどんぐりでオリジナルカレンダーを作ります

- ◆日時：10月22日(土) 9時30分～12時(雨天でも実施)
- ◆定員：8人(家族1個) (小学生以下は保護者同伴)
- ◆参加費：500円
- ◆申込み：9月1日(木) から(市外 翌日から)



11月

葉っぱを調べて、 葉っぱで遊ぼう

葉を調べた後、葉脈を取り出してカードを作ります

- ◆日時：11月6日(日) 9時30分～12時(雨天でも実施)
- ◆対象：小学生以上(小学生は保護者同伴)
- ◆定員：8人(先着順)
- ◆服装：帽子、活動しやすい服装
- ◆参加費：無料
- ◆持ち物：筆記用具、ビニール袋
- ◆申込み：10月1日(土) から(市外 翌日から)



家族でつる植物を探して調べてみよう

上尾丸山公園内のつる植物を観察し、その特性を生かして飾りを作ります(1家族1個)

- ◆日時：11月20日(日) 9時30分～12時(雨天でも実施)
- ◆対象：小・中学生とその保護者
- ◆定員：8人(先着順)
- ◆服装：帽子、活動しやすい服装
- ◆参加費：500円
- ◆持ち物：ビニール袋、軍手、剪定ハサミ、ペンチ(持っている人)
- ◆申込み：10月1日(土) から(市外 翌日から)



12月

マツボックリをみつけて、 クリスマスツリーを作ろう

いろいろなマツボックリを観察し簡単な飾りを作ります

- ◆日時：12月4日(日) 9時30分～12時(雨天でも実施)
- ◆定員：8人(小学生以下は保護者同伴)
- ◆参加費：500円
- ◆持ち物：作った飾りを持ち帰る袋
- ◆服装：帽子、活動しやすい服装
- ◆申込み：11月1日(火) から(市外 翌日から)



オリジナルのクリスマス飾りを作ろう

マツボックリやドングリで簡単なクリスマス飾りを作ります

- ◆日時：12月10日(土) 9時30分～12時(雨天でも実施)
- ◆定員：8人(小学生以下は保護者同伴)
- ◆参加費：500円
- ◆持ち物：作った飾りを持ち帰る袋
- ◆服装：活動しやすい服装
- ◆申込み：11月1日(火) から(市外 翌日から)



しめ縄作り 年末教室 小型門松作り

もち米のわらを使って
しめ縄を作ります

- ◆日時：12月27日(火) 9時30分～11時30分
- ◆定員：12人(1家族1個)
- ◆持ち物：木バサミ
- ◆参加費：1,000円
- ◆服装：床に座って作業できる服装
- ◆申込み：11月1日(火) から(市外 翌日から)



竹林の孟宗竹で
小型の門松を作ります

- ◆日時：12月24日(土) 13時30分～15時30分
- ◆定員：8人(1家族1個)
- ◆持ち物：軍手
- ◆参加費：2000円
- ◆服装：作業できる服装
- ◆申込み：11月1日(火) から(市外 翌日から)



1月

新年特別教室 名前入りの 江戸角凧を作ろう

自分の名前が入った
縁起凧を作って揚げます

- ◆日時：1月8日(日) 9時30分～12時
- ◆定員：12人(小学生以下は保護者同伴)
- ◆参加費：1,500円
- ◆服装：手袋(軍手)
- ◆申込み：12月1日(木) から(市外 翌日から)



大人のバードウォッチング ①

冬鳥を中心に目と耳を使って
公園の鳥を観察します

- ◆日時：1月12日(木) 9時30分～12時
- ◆定員：8人
- ◆対象：18歳以上の方
- ◆参加費：無料
- ◆持ち物：双眼鏡(貸し出しあり) ※雨天中止
- ◆服装：活動しやすい服装
- ◆申込み：12月1日(木) から(市外 翌日から)



家族でバードウォッチング

初心者を対象に、カワセミ・マガモや
サギ類を観察します

- ◆日時：1月29日(日) 9時30分～12時
- ◆定員：8人(小学生以下は保護者同伴)
- ◆参加費：無料
- ◆持ち物：双眼鏡(貸し出しあり) ※雨天中止
- ◆服装：活動しやすい服装
- ◆申込み：12月1日(木) から(市外 翌日から)



先生方のための太陽黒点観察法実習

天体望遠鏡に太陽投影盤を取り付け、太陽黒点を観察する操作
実習と天文分野の指導に関する研修です

- ◆日時：12月26日(月)・27日(火) 13時30分～15時
- ◆定員：1日当たり6人まで
- ◆対象：学校の先生に限ります
- ◆参加費：無料 ◆申込み：12月1日(木) から



各教室の申込みについて

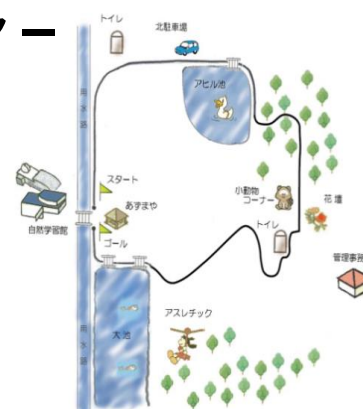
- ◎受付初日市内在住の方：9時～17時 2日目から市外の方可
- ◎教室申込：電話で申し込んでください。(電話：048-780-1030)
- ◎有料の教室：参加費は教室当日ご持参ください。(欠席の場合、キャンセル料を頂く場合有)
- ◎雨天中止と記載されていない教室は、すべて雨天でも実施します。

自然観察会

- ◎開催日：毎週土曜日・日曜日 ※雨天実施(自然学習教室の開催日を除く)
 - ◎時間：午前は10時30分から。午後は1時30分から。所要時間は約1時間。
 - ◎受付：当日、自然学習館の受付にて。午前は10時から。午後は1時から。
 - ◎参加費：無料
- 自然学習館では、自然学習館周辺で自然観察を行っています。四季おりおりの自然を身近に感じられる楽しいひとときを、自然学習指導員と一緒に過ごしてみませんか。子供から大人までどなたでも参加できます。

グリーンアドベンチャー

丸山公園内に約30分間で1周できるグリーンアドベンチャーコースがあります。コースを巡りながら名札の付いている木について学んだり、番号札の付いている木の名前を答えるという、自分が主体となって木を学習する仕組みです。いつでも体験できますので、どんどんチャレンジしてください。自然学習館の受付で午前9時から午後4時まで受け付けています。



フラワーアドベンチャー

自然学習館周辺の、四季折々の花の名前と花言葉を探すアドベンチャーです。令和3年6月からスタートしました。自然学習館の受付で午前9時から午後4時まで受け付けています。いつでも体験できますのでぜひチャレンジしてください。



豆 知 識

『キノコってなあに？』



みなさんは、「キノコ」と聞くと何が思い浮かびますか。マツタケ、シイタケ、シメジ、マイタケ、ナメコ等々食用のキノコが多いと思います。スーパーでもたくさんキノコが売られていますね。それらのキノコは栽培されているものなので、比較的手に入りやすく安価です。しかし、栽培が難しく、天然のものしかないキノコは高価です。マツタケがいい例ですね。栽培できるキノコは1年中手に入りますが、キノコのシーズンはいつでしょう？実は秋なのです。マツタケは秋の味覚の王様ですよね。多くのキノコは秋に出てきます。では、キノコについて少し学びましょう。



マツタケは秋の味覚の王様です。多くのキノコは秋に出てきます。では、キノコについて少し学びましょう。

1 キノコは何の仲間？

キノコは菌類に分類されます。カビも菌類なので同じ仲間です。そう聞くと、ちょっと気持ち悪いと思う人もいるかもしれませんが、どちらも体は菌糸というものが集まってできており、胞子で仲間を増やします。違う点は、キノコは子実体という胞子をつくる傘を持っているということです。カビは子実体を持たず、菌糸の先に胞子をつけます。



菌類は動物のように動かないので、植物に似ています。しかし、光合成（日光を浴びて栄養分を作る）を行わずに、他の生物が作った栄養分を利用して生きていくということからすると、動物に似ているとも言えます。この事実から、動物と植物の間に位置する生物であると考えられることもできます。おもしろい生物ですね。

2 キノコの生育場所

多くのキノコは植物やその遺骸（倒木や落ち葉）に付き、その中に菌糸を伸ばして栄養分を吸収しています。中には動物の糞などの排泄物や死骸に付くものもあります。普通目にするキノコの多くは地上に出ているものが多いのですが、トリュフのように完全に地下に埋もれているものもあります。一般的にキノコは日陰や湿ったところを好みます。キノコの体は菌糸が集まってできており、菌糸の生育できる場所が湿ったところが多いので、日当たりの良い乾燥した場所では生きていきません。キノコを探すときは、森林や草原の日当たりが良くない湿った場所を見てみましょう。

3 食用のキノコと毒キノコ

日本では約300種が食用にされ、そのうちの十数種が人工栽培されています。食用のキノコにはビタミンB2を含むものが多いです。シイタケにはグアニル酸が含まれ、だしを取るのに利用されています。キノコは、生ではあまり旨味成分は出ないので加熱して食べてください。

日本では未知の種類を含めると数千種のキノコがあるそうですが、その中で良く知られた毒キノコは約200種だそうです。代表的なものに、ベニテングタケ、タマゴテングタケ、ドクツルタケ、ツキヨタケ、クサウラベニタケなどがあります。毒キノコには、見た目が食用キノコと非常によく似たものもあるので要注意です。かつては食用とされていましたが近年有毒と判明したスギヒラタケなどもあり、キノコについて知識がある人以外は、自然にあるキノコを採って食べることは危険なので絶対にしないでください。

